



豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第53号 R3. 9. 1

東能勢中学校第1期工事が始まります

令和4年4月、小学校5・6年生を中学校校舎に迎え入れるにあたって必要となる改修工事が9月中頃から始まります。工事期間中は、生徒の安全面と教育活動に影響がでないよう十分配慮して工事を進めていきます。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

改修内容

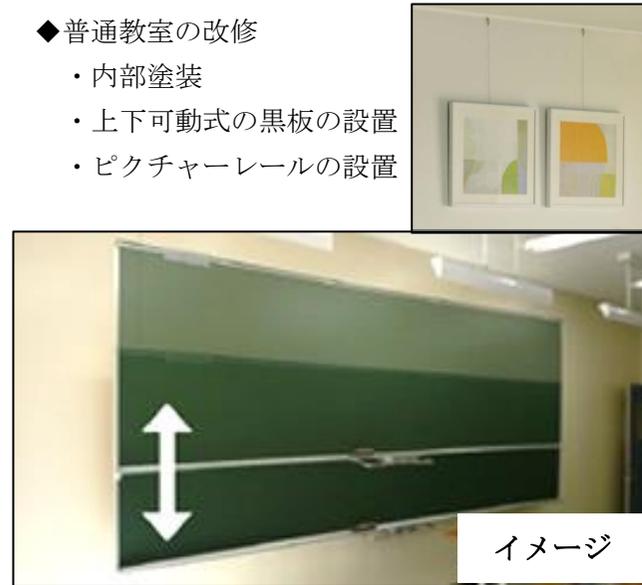
◆1～3階すべてのトイレを改修

- ・便器を和式から様式に
- ・トイレ内のドライ化



◆普通教室の改修

- ・内部塗装
- ・上下可動式の黒板の設置
- ・ピクチャーレールの設置



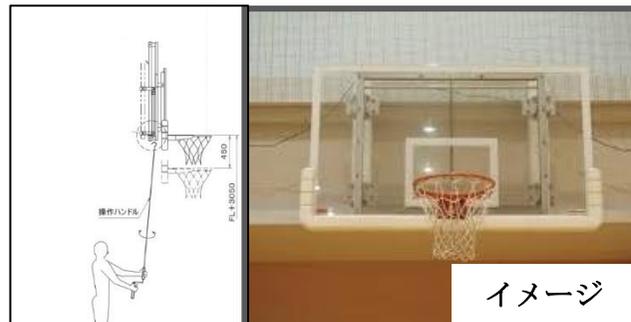
◆階段手すりの設置

- ・小学生の階段昇降時における安全性の確保



◆体育館の改修

- ・空調設備の設置
- ・バスケットゴールを上下可動式に改修
- ・コートラインの引き直し



各学校園所の取組みを家庭の教育に ～めざす子ども像の実現に向けて②～ ふたば園

「とよのを知ろう！見つけよう！あそんでみよう！」

～地域を知り、自然をあそびに取り入れ、主体的に遊ぶ子どもをどう育てていくか～
 幼児クラスで近くの公園に散歩に出かけた時には、友だちと一緒にビンゴカードにある9つの身近な自然物を見つけ、触る・遊ぶ・調べるなどネイチャービンゴを楽しみ、鳥の巣を発見して「静かにして！鳥の声が聴こえるから！」と目を閉じて音を感じていました。「匂いがよもぎや！クッキングしたから知ってる！」(5歳児)。「シロツメクサで(3歳児に)指輪つくってあげてるねん。」(4歳児)と全身で自然を感じていました。こうして自ら見つけていく自然。日頃、見過ごしてしまいそうな豊能の自然の豊かさを子どもたちと共に気づかされています。子どもたちはこの経験を活かして、休日におうちの方と一緒に散歩し、『発見』を伝え調べるといったかわりをしてもらっています。

また家庭での体験をうれしそうに報告し、その時にわからなかったことを図鑑で調べ「教えてあげるねん！」と張り切る姿、子どもが自ら発見し、取り組む姿を見守ることは、子どもの「感動体験」＝「力」になります。子どもの「知りたい！遊びたい！〇〇したい！」という『遊びは学び』が培われているのだと思います。

今後も、自然の素晴らしさを感じられる体験を継続し、子どもも大人も「とよの大好き」「とよので育てて(子育てできて)幸せだな」と感じられる取り組みを進めます。

文責 鳴海明美

【ビンゴカード】



ビンゴになるかな？
よもぎは見たことあるよ！

鳥の巣、発見！！
見える？動いてる！
みんな、見て～！

ほら見て！
どんぐり、見つけたよ！



豊能町夏季教職員研修 ～保育公開～

7月27日にふたば園、7月29日・8月4日に吉川保育所で、夏季教職員研修として「保育公開」を実施しました。

初めての試みでしたが、保幼小中の先生方が保育の様子を参観し、就学前の子どもたちの発達段階や指導内容・指導方法、大切にしている保育観を学ぶよい機会となりました。この取組みをきっかけに、保幼と小中学校の先生方の交流を深め、今後、就学前教育と義務教育との接続について、先生方と協議・検討を進めていきます。

◆参加された先生方の感想（一部抜粋）

- ・中学校で当たり前になっている、係活動や前を向いて話を聞くといったことがこの段階から教育されていることを学びました。(中学校教員)
- ・子どもをそのまま受け入れ、意欲を大事にしながら、環境整備や色々な活動につなげているなどと思いました。(小学校教員)

いくらですか？



バーベキューやさんごっこ



事後研究会の様子